

三  
恵

平成4年4月15日第12号  
温泉郡川内町則之内甲2819  
身体障害者療護施設  
三恵ホーム  
TEL(0899)66-3555

利	用	状	況
総	数	名	名
80	53	男	名
		女	名
平均年令		52才	



## 濡れそぼち 行きし小犬や 春の雨

入所者 宇佐美 柳生

「桜吹雪に誘われて」



## 平成四年度を迎えて

施設長 矢野 亘

角野莊から三恵ホームへ変り、早や三ヶ月

が過ぎ、四月からは平成四年度が始まっておりますが、我が国におきましても二十一世紀を目前に急速な高令化が進み、六十五才以上の人口の割合が一六、九%を占め、更に二〇二〇年には、二五、二%となり国民の四人に一人が六十五才以上となることが予想されております。

國においても平成二年より始まつた「高令者保健福祉推進十ヶ年戦略」により各地に特老、デイサービス、老健施設、在宅介護支援センターが開設され、又、ホームヘルパー等の増員が計られておりますが、三月に開催されました全国の身障施設の会において厚生省担当者の行政説明で、今後身障施設等が開設するデイサービス等については、老人と身障者との相互利用方式で行なうことについて、老人部署との協議が出来たとの話がありましたが、身障施設等においても、今後高令化社会に対応するため施設中心福祉から、老人、身障者に対する在宅福祉への移行が、せばまれております。当三恵ホームにおいても、平成四年計画、五年開設が予定されております。デイサービス・センターを中心として在宅の寝たきり、痴呆等のお年寄や身障者の訪問介護を施設の看護婦、指導員、寮母等でチームを編成し実施する予定であります。

又本年度は「国連障害者の十年目」の最後のしめくくりの年に当たり、今後は障害を持つ人々が明るく暮らせる社会が、高令者など全ての人にとって住みよい社会であるとの理念をもって、多様化、複雑化する福祉に対するニーズに対応しながら、入所者の処遇の向上はもとより、地域社会の福祉充実のため、地域福祉の中核となるよう、地域との交流を広め、在宅福祉に取り組んでまいりますので、関係者の尚一層の御指導御協力を、お願いする次第です。